

【Jagrekriand】

説明

解説

■ 神殿

嵐の神殿。異邦の神。

■ 称号、職能

赤い惑星。ウーマスを殺したもの。天空の守護者。

■ 概略

太陽の神殿に属する神性シャーガシュにヒョルト人が与えた名前。イエルムの息子ジャグレクリアンドは天空の守護者であり、侵入してきた水の軍勢を破って天空から落とした。またウーマスが現れ世界の秩序を乱したので戦って破壊した。このときジャグレクリアンドはその色を赤から黒へと変えた。ウーマスと相打ちになって砕けたとも、オーランスによって天空に封じられたとも言われる。

参考文献

- ・『Thunder Rebel』 p.90,243